

明治から昭和戦後期に刊行された「もののはじまり」に関する  
文献10点を復刻、図書館リファレンスとして必携。

紀田 順一郎 監修・解説

# 事物起源選集

全8巻



クレス出版



# 刊行のことば

書誌研究家

## 紀田 順一郎

およそ日常生活のあらゆる場面で、最も頻繁に起こる疑問は事物の起源に関するものである。たとえば机や椅子のはじまりから、寿司や天麩羅の起源にいたるまでの衣食住万般についての疑問、あるいは鉄道や飛行機の開発史や印刷・出版の歴史などの文化史的話題など、一切のものが対象となる。公共図書館のリファレンス統計においても、事物の起源についての質問が常に一定以上の割合を占めるほどである。

したがって、過去における事物起源に関する事典・便覧の出版点数も汗牛充棟といえるが、今日そのすべてが入手しやすく、基本書として利用されているとはいえない。多くが稀覯書となり、蔵書機関でも閲覧に困難を感じるようになってきている。本叢書はこの点に深く思いをいたし、明治期以前の主な事物起源事典の集成を試みたものである。

全体に研究方法や項目の立て方などに個性があり、類書を求めがたいものに重点を置きつつ、事典として現在なお利用に耐えるもの、実用性の高いものという視点から厳選した。収める書目は明治期の事物起源研究の代表といえる金子晋『雅俗便覧 日本事物起源』(一九〇二)に発し、近代における画期的な業績といえる石井研堂の『増訂明治事物起源』(一九二六)を経て、昭和期の研究者植原路郎の『社会事物 起原と珍聞』『日本事物起原誌』ほか戦前から戦後にいたる著作までを網羅している。

とくに石井研堂の『増訂明治事物起源』は吉野作造が「座右の書」と呼び、徳富蘇峰が「明治年間の万宝全集」と讃辞を惜しまなかった名著であって、現在は一九四四年刊の第三版が広く利用されているが、戦時下の著者逝去直後の出版のため、索引や図版を中心に若干の不備が見られるのはやむを得ない。ここに収録の『増訂明治事物起源』との相互参照が必要になる所以であり、かつ研堂の研究過程を窺う上でも必須の文献といえる。そのほかの書目も事物起源の研究・調査には不可欠のものばかりである。

事物起源研究のはじまりは、江戸期に多くの研究者、好事家が知的エネルギーの発露として、身近の事物や文化の起源を探求したことに始まる。これが考証随筆という分野を生み、ひいては近代の事物研究というジャンルに独自の的方法論と独自の研究者を生み出すこととなった。本叢書はそのような知的関心の流れを窺うにも貴重なものといえよう。

# 事物起源選集 全8巻

- ① 雅俗便覧 日本事物起原  
金子晋編／青山堂書房／明治35年  
事物原始考  
松本茂平著／高尾書店／昭和3年

- ② 増訂明治事物起原  
石井研堂著／春陽堂／大正15年

- ③ 社会事物起原と珍聞  
植原路郎著／実業之日本社／昭和4年

- ④ 座談の泉事はじめ・物はじめ  
植原路郎著／実業之日本社／昭和32年

- ⑤ 日本文化史 事物起源辞典  
兩宮信一郎著／東光書院／昭和8年

- ⑥ 農業事物起原集成  
大野史朗著／丸山舎書店／昭和10年

- ⑦ 真説事物起原大辞典  
清教社編輯部編／清教社／昭和12年

- ⑧ 歴史上に見る吾等の祖先の生活  
日本事物起原誌  
植原路郎著／照林堂書店／昭和18年

- ⑨ 日本文化 事物起源考  
速水建夫著／鷲ノ宮書房／昭和31年

## ■日本事物起原

### ●算 數 附度量衡

○布寸尺の始 千百七十三年前和銅七年はじめてぬの一反を二丈六尺と定む

### ○日本太古の度量衡

夫れ太古の度量衡は已れの國と雖も手足等の人体に基て之を量りしものならん譬へは一ひろ等の如し謹んで歴史を按ずるに我國にて始めて度量衡の制を定め玉ひしは天津日高彦穗々出見天皇(神代)の時積羽齊諸命齊册命、積羽天之八水の命燒御親媛の命積羽牛猛命牛猛媛の命をして度量衡を改正せしむ(蓋し以前度量衡の制なきに非ずと雖も紛乱して混雜せるを此時に劃然たらしめしなり)今其度量衡左の如し

度 稻穂一粒を縦に度り

(一粒を 一つ)、今の一分に當る(十粒を一サメ今の一寸に當る)(百粒を一ユキ今の一尺に當る)千粒を一タヨ今の一丈に當る)量(稻穂四百粒を一ツボ今の一匁に當る)

### ●算數附度量衡

芝居のビラや看板に、出し物や役者の芸名を書く時の書体。

これを案じ出したのは江戸中村座の手代岡崎屋勘六で、勘亭と号したところから、この名が起った。



## ■座談の泉

安永八年に中村座の春興行に「會我」の看板を、独得の字体で書いたのが評判をとって以来、看板に用ひられるようになった。中村座はもと猿若(勘三郎)座と称え、江戸末期から明治初年まで江戸三座の一つとして知られていた。

(四千粒を一グボ今の一合に當る) 四万粒を一サシ今の一升に當る(四十万粒を一テ子今の一斗に當る)(四千万粒を一ツカ今の一石に當る) 衡 (稻穂一粒を一ツマ今の二厘に當る)(十粒を一コト今の一分に當る)(百粒を一タナ今の一匁に當る)(千粒を一トチ今の十匁に當る)(万粒を一モト今の百匁に當る)(十万粒を一カタ今の一貫目に當る)

### ○布の尺を定むる原始

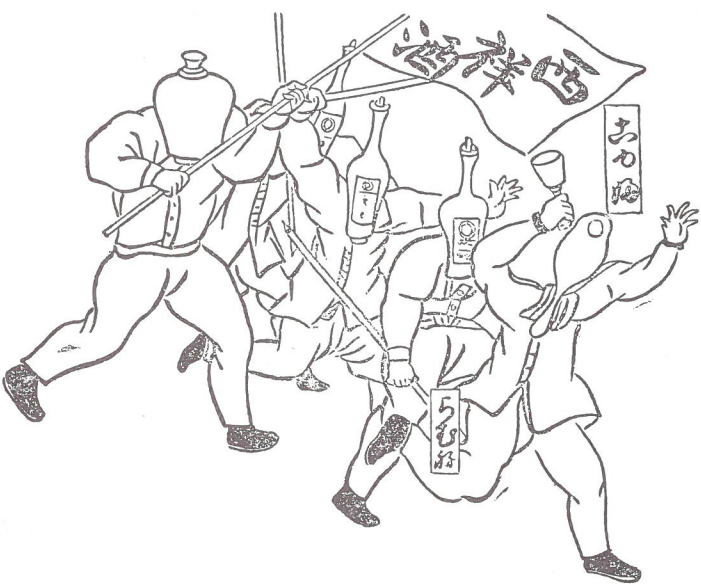
孝徳天皇大化二年調貢の制を定め布は長さ四丈幅二尺五寸を以て端とす

## ■明治事物起原

の不良少年養成所たるもの多しといふ。

### ラム子の始

(珍奇競)に「ラムネ洋酒の雜賣明治二年(年)ヨリ始ル」とあり、六年七月の(雑誌)第一一六號にラムネ製造法を掲げあり、明治以前に、横濱にて、異人將來のラムネを飲みしことあり、先づ其の口栓のボーンと音して抜けたるに、度臆を抜かれ、之を飲みて後ち酔ふたり、ラムネにて酔ふとは受取がたき話なれどもこれ實際談なりしと聞きしことあり、ラムネに、葉巻の灰を落して服用すれば眞に酔ふものにて、外人間の惡戯の一にて現に行はるゝ事なり。



(しべるなブツこはふゆこ 載所創製平泰 録國豊版月四年六治明)

駿類の水にソーダをつぎて沸騰せしめしものをいへり。明治六年四月(撃劍圖)に、ラムネの、西洋酒の部下に従ひて合戦する圖あり、當時、市上の飲料品として出でしなるべし。下の圖に、西洋酒とあるは、勿論西洋酒なり。

明治五年六月の(愛知)十六號に名古屋本町今枝庄兵衛無願ラムネ等を製造販賣したる始末不束なりとて、懲役二十日申付られし記事あり、地方既に其需要ありしなるべし。同六年七月の(雑誌)一一六號に炭酸ソーダ、白糖、稀硫酸、樟精、粗粒の酒石酸にて、ラムネを製造する方法を記載せり、又十月の一五六號に、人口に膾炙する府下のラムネ店とて、新富町三川屋を擧げおけり。

## ■座談の泉



中国人の描いた五毒の図

五月五日に「ちまき」を食べるのには、中国で政治家屈原の命日に、ちまきを河に投げて弔う慣しが、わが國に伝わったものである。菖蒲を飾ったり、これを風呂に入れるのは、その香気と虫よけの薬効によって、邪気を斥けて五月五日の厄を払う意味である。中国では菖蒲は五毒を払い、同時に「五毒が協力して人を安んずれば百毒に勝つ」という。五毒とは、へび・がま・さそり・とかげ・むかでの毒のことである。鐘馗の人形を飾るのも魔除けの意味である。(リ参照)



# 事物起源選集 全8巻 紀田順一郎 監修・解説

- |                                |                    |               |                   |
|--------------------------------|--------------------|---------------|-------------------|
| ① 雅俗便覧 日本事物起原<br>事物原始考         | 金子 晋 編<br>松本 茂平 著  | 定価 8,610円(税込) | ISBN4-87733-231-6 |
| ② 増訂 明治事物起原                    | 石井 研堂 著            | 定価19,950円(税込) | ISBN4-87733-232-4 |
| ③ 社会事物 起原と珍聞<br>座談の泉 事はじめ・物はじめ | 植原 路郎 著<br>植原 路郎 著 | 定価 9,975円(税込) | ISBN4-87733-233-2 |
| ④ 日本文化史 事物起源辞典                 | 雨宮信一郎 著            | 定価 8,400円(税込) | ISBN4-87733-234-0 |
| ⑤ 農業事物起原集成                     | 大野 史朗 著            | 定価13,650円(税込) | ISBN4-87733-235-9 |
| ⑥ 真説 事物起原大辞典                   | 清教社編集部 編           | 定価14,700円(税込) | ISBN4-87733-236-7 |
| ⑦ 日本事物起原誌                      | 植原 路郎 著            | 定価 5,880円(税込) | ISBN4-87733-237-5 |
| ⑧ 日本文化 事物起源考                   | 速水 建夫 著            | 定価11,550円(税込) | ISBN4-87733-238-3 |

A5判／上製函入／クロス装 平成16年8月末日刊行

揃定価92,715円(本体88,300円+税5%) ISBN4-87733-230-8(セット)

## ことわざ資料叢書 全12巻

北村 孝一 監修 ことわざ研究会 編・解説

- |                                    |                           |
|------------------------------------|---------------------------|
| 第1巻 言彦鈔、日本の諺、いろは短句 ほか              | 第7巻 いろは短歌 お伽噺             |
| 第2巻 国民の品位 全 一名諺の一口話<br>品性修養 金言俚諺釈義 | 第8巻 農業に関する金言俚諺集<br>総合郷土研究 |
| 第3巻 格言俚諺辞典                         | 第9巻 琉球俗語、沖縄俚諺集 ほか         |
| 第4巻 和漢泰西 金言と俚諺                     | 第10巻 外国人の集めた日本のことわざ       |
| 第5巻 故事俚諺辞典                         | 第11巻 朝鮮の俚諺集 附物語           |
| 第6巻 傾城諺種、神事画譜 ほか                   | 第12巻 日臺俚諺詳解               |

揃定価84,000円(税込) ISBN4-87733-137-9(セット)

## ことわざ資料叢書 第二輯 全10巻

北村 孝一 監修 ことわざ研究会 編・解説

- |                       |   |
|-----------------------|---|
| 第1巻 知識宝庫 金諺一萬集        | 第6巻 各地俚諺集一                                |
| 第2巻 文学淵源 故諺字典         | 第7巻 各地俚諺集二                                |
| 第3巻 金言萬集、格言俚諺 一言萬金 ほか | 第8巻 泰西格言、Common Sayings for Recitation ほか |
| 第4巻 コトワザ(尋常小学読本) ほか   | 第9巻 朝鮮俚諺 ほか                               |
| 第5巻 格言警句集             | 第10巻 歇後語、台南の俚諺 ほか                         |

揃定価88,200円(税込) ISBN4-87733-196-4(セット)



株式会社 クレス出版

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町14-5 メローナ日本橋  
☎03(3808)1821 ㊚03(3808)1822 <http://www.kress-jp.com/>